



フロンティア通り

どお



「フロンティア通り」は、郡山駅前再開発事業地区と中町再開発地区を結んだ路線の整備事業で、地域商店街の活性化も図るために地域住民の参加により整備が進められた。

整備にあたっては、狭い幅員の中にも快適な空間を確保するために、歩道部分を可変式のものにしており、幅員三メートル未満の区間についてはキャブ化を行っている。

路面は、車道と歩道の両方の舗装に御影石を使って景観を向上させるとともに、違和感のあるトランスポックスをレインボーカラーシートによって修景整備している。

また、来訪者の憩いの広場とするためにポケットパークを整備したり、カリヨンの時計を設置している。

DATA・BOARD ⑥

- ①福島県郡山市駅前1丁目
- ②延長：467.18m、幅員：12～17.5m
- ③水路、ベンチ、カリヨン時計、車止め、植栽、街路灯ほか
- ④御影石、タイルほか

